

## 東京外国為替市場委員会 第 253 回会合 議事録

開催日時 2022 年 7 月 26 日 電話開催  
議長 井上 吉康  
副議長 大澤 孝元  
副議長 金戸 正登  
書記 清水 祐希  
出席者 24 名

### I. オブザーバー交代の件

井上議長より、生駒氏がオブザーバーから退任し、大槻氏が後任となる旨が報告されました。

### II. 委員退任及び新任の件

任期満了を迎える大熊委員および桑野委員から、再び立候補する意思が示され、全会一致で了承されました。

### III. GCoC 再遵守に向けたフォローアップについて

金戸副議長より、東京市場における改定版コードの遵守状況の紹介があったほか、再遵守未了先に対するフォローアップが、①東京外為市場委員会メンバー経由と、②全国銀行協会・日本証券業協会・金融先物取引業協会の各協会事務局経由の 2 つのルートで順次進められている旨、情報共有がなされました。また、上記フォローアップ活動と同時に、遵守表明先のコンタクト情報の整備を進めること、それに従い必要となる追加的な確認事項が示され、全会一致で了承されました。

### IV. GFXC 会合のフィードバック、作業計画について

清水書記より、①本年 6 月 27～28 日に実施されたGFXC会合にて設立が決定された、コード遵守促進のための新しいWGのメンバー募集と、②2023-24年の期間のGFXC副議長の候補者の募集を行っている旨、発言がありました。

関連して、井上議長から、上記GFXC会合にて、為替取引データの共用について議論がなされ、この点2024年のコードレビューに向けて検討を進めていくとの意見集約がなされた旨、情報共有がなされました。加えて、星野委員から、当該会合にて、いくつかの業者が外為決済に係る新しいテクノロジーの活用をテーマとしたプレゼンテーションを行ったこと、また、将来的には、東京外為市場委員会において、こうした業者を招いて先進的な取り組みを紹介してもらうことも一案、との発言がありました。

### V. 「東京外国為替市場における外国為替取引高サーベイ」の結果について

張準委員が「外国為替取引高サーベイ」（2022 年 4 月調査分）の概要について説明し、調査結果を当日対外公表することが報告されました。

(別紙)

東京外国為替市場委員会委員名簿 (7月26日現在)

<委員>

議長・BCP小委員長	○井上 吉康	(三菱UFJ銀行)
副議長・Eコマース小委員長	○大澤 孝元	(バークレイズ銀行)
副議長・Code Of Conduct小委員長	○金戸 正登	(みずほ銀行)
書記	○清水 祐希	(日本銀行)
運営小委員長	○山本 崇	(三菱UFJ信託銀行)
広報小委員長	○大木 一寛	(EBSデイトリングリサーチジャパン)
法律・コンプライアンス小委員長	○井上 達人	(三井住友信託銀行)
教育小委員長	○高山 典大	(野村証券)
市場調査・バイサイド小委員長	石橋 優	(三井住友銀行)
	○星野 昭	(シティグループ証券)
	○林 大樹	(JPモルガン・チェース銀行)
	○十時 潤一郎	(上田東短フォレックス)
	○宗川 雄視	(リフィニティブ・ジャパン)
	○加藤 明	(CLS)
	○好川 弘一	(NAB証券)
	○大熊 貴之	(野村アセットマネジメント)
	○桑野 貴	(ゴールドマン・サックス証券)
	井上 裕嗣	(BNPパリバ銀行)
	○福田 京子	(オーストラリア・ニューズ・ラント銀行)

<準委員>

○星 義浩	(マネー・ブローカーズ・アソシエーション)
○小柳 徳明	(三菱UFJ銀行)
○田中 潤平	(みずほ銀行)
○中野 琴音	(バークレイズ銀行)
○内山 祐樹	(三井住友銀行)
○張 恭輔	(日本銀行)

<オブザーバー>

○生駒 正照	(財務省)
--------	-------

(注) 敬称略(順不同)。○は今回出席。